大阪管区気象台での気象レーダー観測履歴

1954年 9月15日 : 現業用気象レーダー第1号機大阪に設置、観測開始

1968年 7月 1日: 高安山気象レーダー運用開始(2号機)

1980年 4月 1日: 高安山気象レーダー更新 (3号機)

1999年 3月10日 : レーダー本体更新 (4号機)

2001年 3月 1日: デジタル化装置更新により無人化

2010年 3月11日 : ドップラーレーダー運用開始 (5号機)

2020年12月18日: 二重偏波ドップラーレーダー運用開始(6号機)



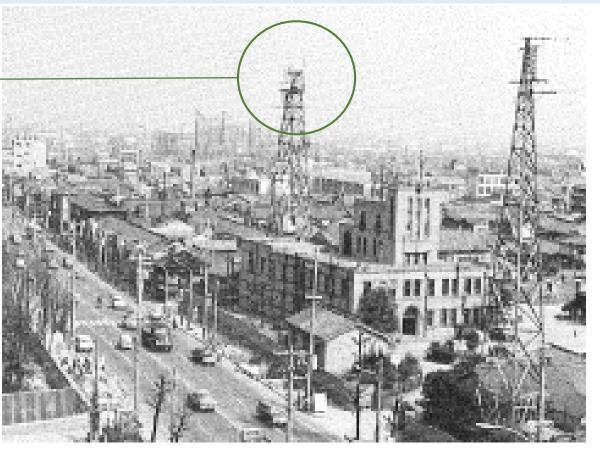
高安山気象レーダー 2~6号機 (高安山)

現業用気象レーダー第1号を大阪市に設置

1954年9月15日

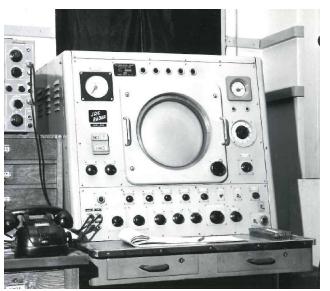


大阪レーダー1号機



当時の大阪管区気象台 大阪市東成区(後生野区)勝山通9丁目72番地

1954年(昭和29年)日本初の現業用気象レーダーとして運用開始 (※)前年の「南紀豪雨」などの発生を受け大阪管区気象台に設置



レーダー表示装置



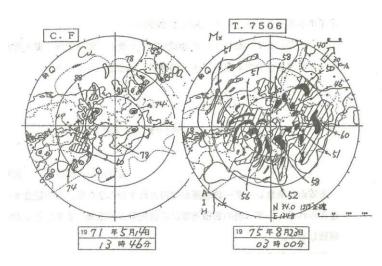
観測された雨雲(寒冷前線)

高安山気象レーダー運用開始(2号機)

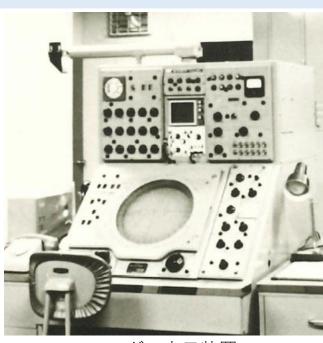
1968年7月1日



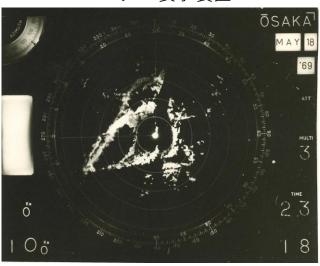
高安山レーダー局舎



レーダースケッチ図



レーダー表示装置



レーダー表示装置による画像



送受信装置

空中線制御装置

高安山レーダー更新(3号機)

1980年4月1日



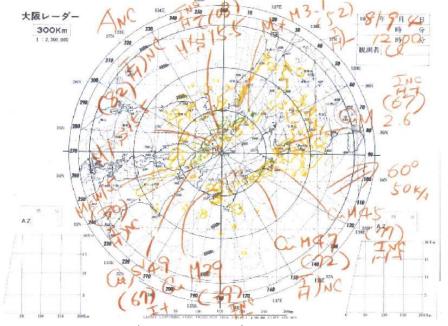
レーダーアンテナ



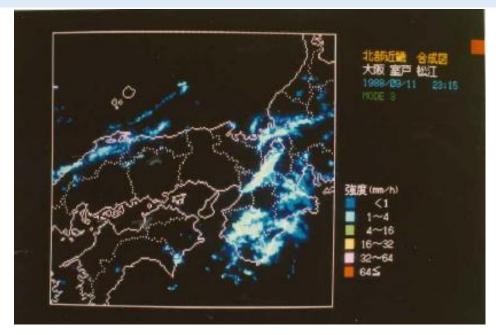
送受信機と空中線制御装置



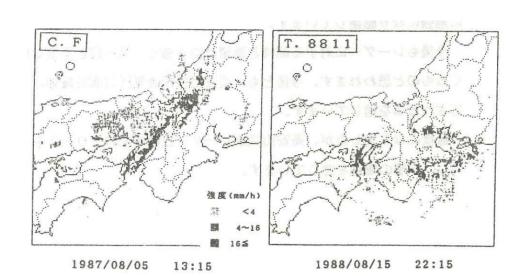
スケッチの様子



1981年9月4日12時のスケッチ図



1985年デジタル化装置付加



レーダー本体更新(4号機)

1999年3月10日



高安山レーダー局舎 (新レドーム)



2001年3月1日:デジタル化装置更新により無人化

ドップラーレーダー運用開始(5号機)

2010年3月11日

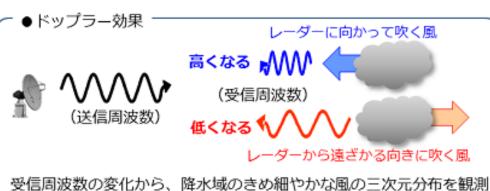




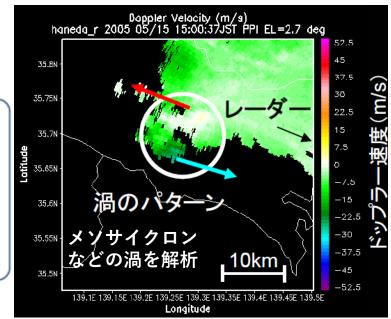
レーダーアンテナ



送受信装置と空中線制御装置



高安山レーダー局舎 (新局舎)



二重偏波ドップラーレーダー運用開始(6号機)

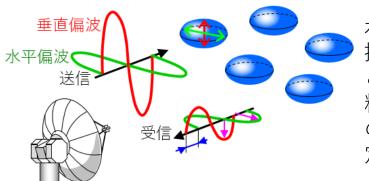
2020年12月18日



高安山レーダー局舎(新レドーム)



レーダーアンテナ



水平方向と垂直方向に 振動する電波を用いる ことで、雲の中の降水 粒子の種別判別や降水 の強さをより正確に推 定することが可能



送受信装置・制御監視装置